

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
定額法で減価償却を実施している。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
合 計	5,000,000	0	0	5,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額 )	うち一般正味財産 からの充当額 )	うち負債に 対応する額 )
基本財産	5,000,000	—	( 5,000,000 )	—
合 計	5,000,000	—	( 5,000,000 )	—

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位 円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,892,040	1,892,034	6
合 計	1,892,040	1,892,034	6

### 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 全法連補助金	全法連・県法連	0	1,323,000	1,323,000	0	一般正味財産
助成金 全法連助成金	公益財団法人全国 法人会総連合	0	4,487,300	4,487,300	0	指定正味財産
合 計		0	5,810,300	5,810,300	0	

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位 円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 事業費計上による振替額	4,487,300
合 計	4,487,300